

1ヶ月～3才まで乗れる両対面式 ハイポジションベビーカー 取扱説明書

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。

KATOJI



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

〈目次〉

使用上の注意	2
各部の名称	3
使用部品	3
ハンドルフレームの取付方法	4
開き方	5
前輪・後輪の取付方法	5
折畳み方法	6
ホロの取付方法	6
ガードの取付方法	7
ドリンクホルダーの取付方法	8
シートベルトの使用方法	9
前輪・後輪ストッパーの使用方法	9
背もたれのリクライニング方法	10
フットサポートのリクライニング方法	10
ハンドルフレームの切り替え方法	11
ベビーカーのお手入れ方法	12
肩ベルトカバーのクリーニング方法	12
保証書	13

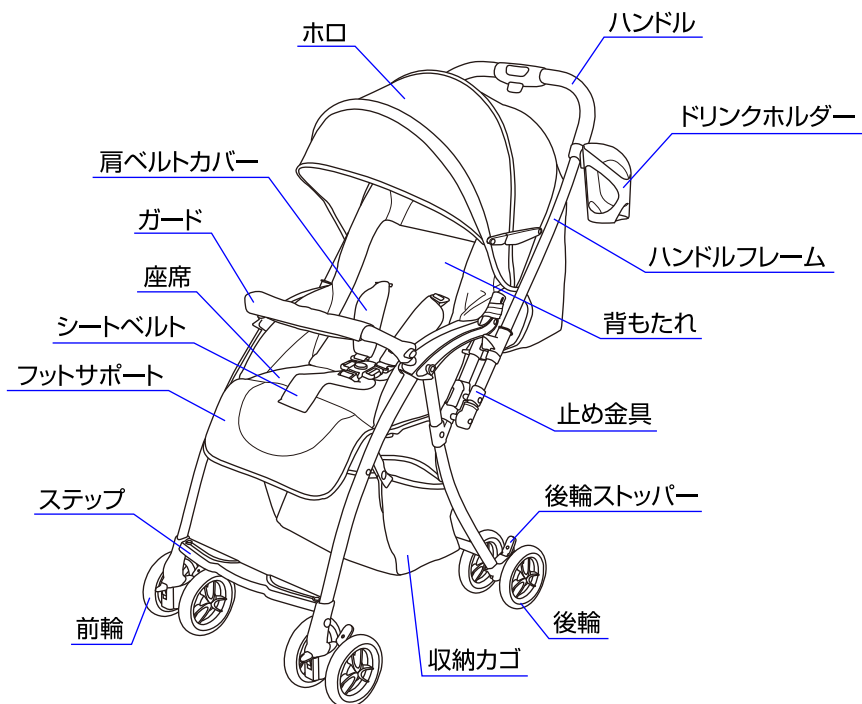
⚠ 使用上の注意

- ◆取扱説明書通りに組立て、使用して下さい。
- ◆保護者が組立て及び操作を行って下さい。
- ◆生後1ヶ月から体重15kg(目安として36ヶ月)までのお子様に使用して下さい。
- ◆首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。
- ◆生後1ヶ月のお子様には、背もたれをいっばいに倒した状態でご使用になることをお勧めします。
- ◆リクライニングを倒したベビーカーは、新生児のお子様を寝かせることはできますがベビーベッドではありませんので、お子様を寝かせる時はベビーベッドにお子様を寝かせて下さい。
- ◆連続使用時間は1時間以内にしてください。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆このベビーカーは歩行用です。走ったり、滑ったり(ローラースケート等)しながらの使用はできません。
- ◆お子様にこのベビーカーで遊ばせないで下さい。
- ◆各部品が確実に取り付けられているか、全体に緩みがないかを確認してから使用して下さい。
- ◆座席に2人以上のお子様を同時に乗せたり、座席以外の場所に寄せたりしないで下さい。
- ◆このベビーカーは1人用です。2人目を乗せることのできる補助ボード等をこのベビーカーに取り付けしないで下さい。
- ◆必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を着けて使用して下さい。
- ◆シートベルトを締めていてもお子様が体を起こしてしまうことがありますのでご注意ください。
- ◆肩ベルトはお子様の体格に合わせて調節して下さい。肩ベルトが長すぎる(垂れ下がっている状態)場合、首に引っかかる危険性があります。
- ◆ガードは必ず取り付けられた状態で使用して下さい。
- ◆ベビーカーにお子様を乗せた状態での背もたれのリクライニングは危険ですのでしないで下さい。
- ◆ドリンクホルダーには0.5kg以上の飲み物を置かないで下さい。また、熱い飲み物を置かないで下さい。
- ◆収納カゴに4.5kg以上の荷物を載せないで下さい。
- ◆ベビーカーに付属品以外の物を載せたり、つるしたりしないで下さい。
- ◆後方転倒に注意して下さい。ハンドルに物を下げたりしないで下さい。後方に転倒しやすくなります。
- ◆背もたれの後部、ハンドル両側にの荷物を引っ掛けますとベビーカーの安定性に影響を及ぼしますのでお止め下さい。
- ◆どんな荷物でもハンドルに引っ掛けますとベビーカーの安定性に影響を及ぼしますのでお止め下さい。
- ◆移動の時以外は後輪ストッパーを必ずロックして下さい。
- ◆後輪ストッパーは自動車のような安全な構造にはなっていませんので過信しないで下さい。道路状況によっては、後輪ストッパーを使用してもベビーカーが動いてしまう恐れがあります。
- ◆お子様をベビーカーに乗り降りさせる場合は、必ず後輪ストッパーを掛けて下さい。
- ◆ベビーカーに乗せたお子様を放置しないで必ず保護者が付き添って下さい。
- ◆ベビーカーの可動箇所をお子様触らないよう注意して下さい。
- ◆お子様を乗せたままベビーカーを持ち上げて移動しないで下さい。バランスを崩したり、足下が見えにくくつまづく危険があります。
- ◆階段やエスカレーター等の段差のある所では使用しないで下さい。
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないで下さい。
- ◆ベビーカーを車道、車道に近い歩道、坂道等の危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆ベビーカー各部の固定部などに緩みやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常を感じましたら、そのまま使用しないで、弊社までご連絡頂き修理等をご相談下さい。
- ◆ベビーカーの分解、改造等はいしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。
- ◆ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。
- ◆お子様がベビーカーに近づく前に、ベビーカーが完全に折り畳まれている、もしくは開いているかどうかを確認して下さい。
- ◆ベビーカーを使用する時は、必ず止め金具がかかっているかどうか確認して下さい。
- ◆当社が承認していないベビーカーアクセサリは使用しないで下さい。
- ◆当社から送られてきた部品や当社が認めた交換部品以外は使用しないで下さい。
- ◆電車を乗り降りする時に、ドアに挟まれないように注意して下さい。

〈警告〉

- ◆お子様が座席やステップの上で立ち上がった、り、暴れたり、遊ばせたりするのは危険ですのでしないように注意して下さい。
- ◆使用する前に必ず取扱説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。注意事項や指示に従わない場合、重傷または死亡につながる恐れがあります。

各部の名称

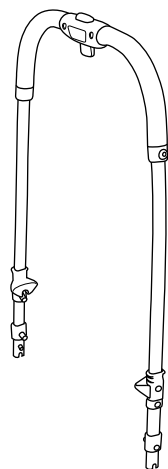


※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

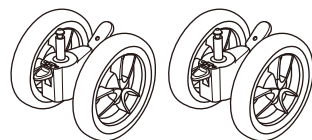
使用部品



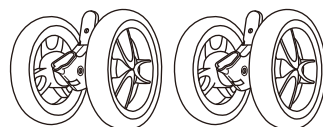
本体×1



ハンドルフレーム×1



前輪×2



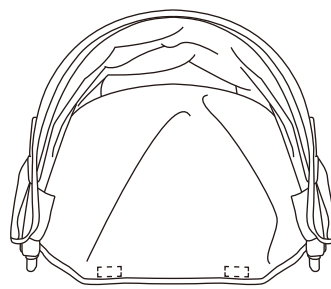
後輪×2



ガード×1



ドリンクホルダー×1

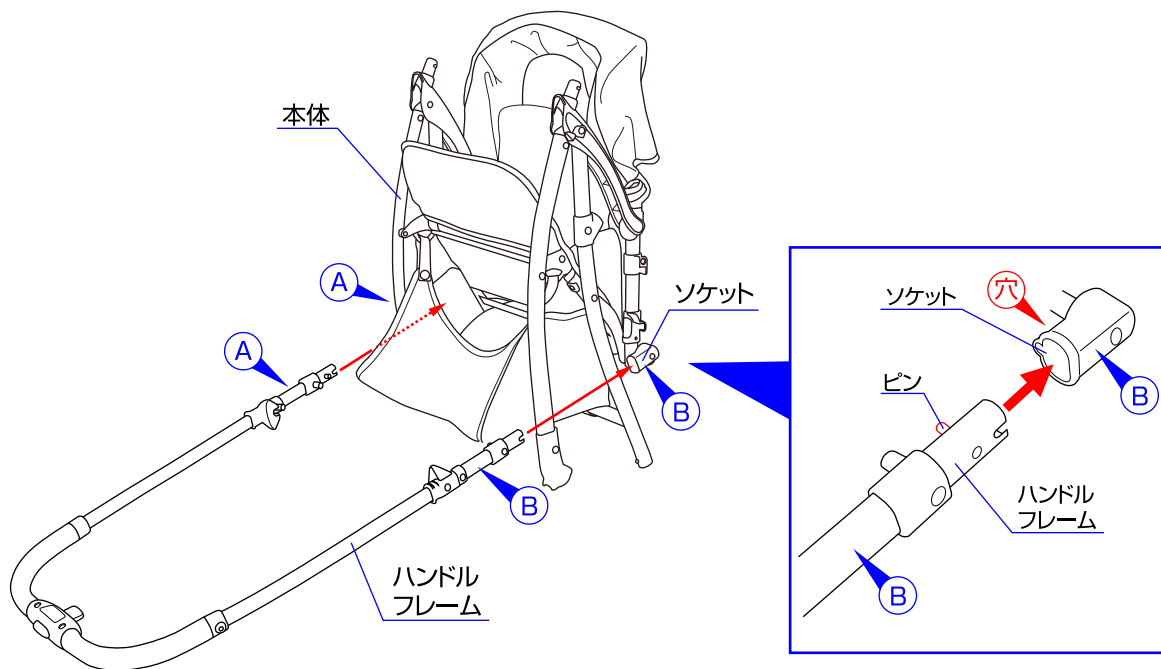


ホロ×1

ハンドルフレームの取付方法

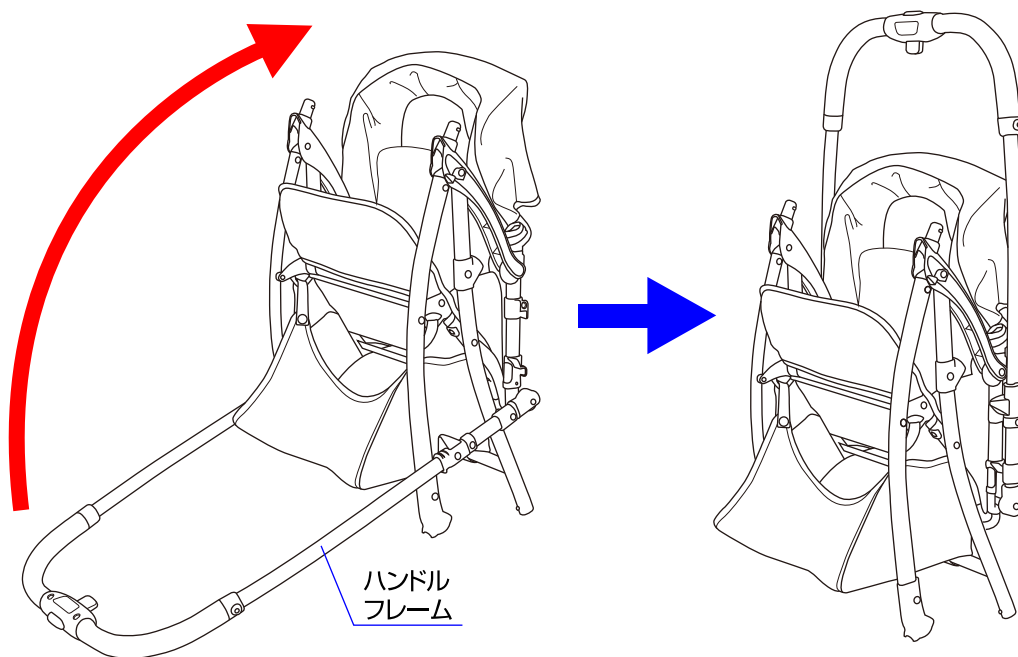
1

※ハンドルフレーム、ソケットにはA/Bステッカーが貼ってあります。



1.ハンドルフレームの両端にA/Bステッカー貼ってありますので、ソケットのA/Bステッカーと同じ向きで差し込んで下さい。※ハンドルフレームのピンがソケットの内側の穴から出ていることを必ず確認して下さい。

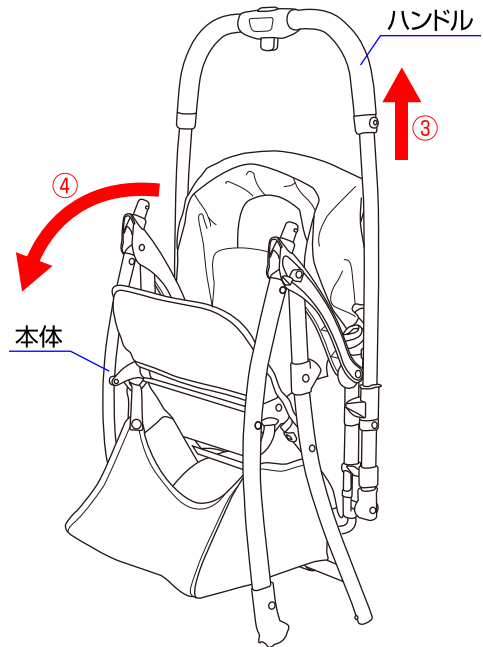
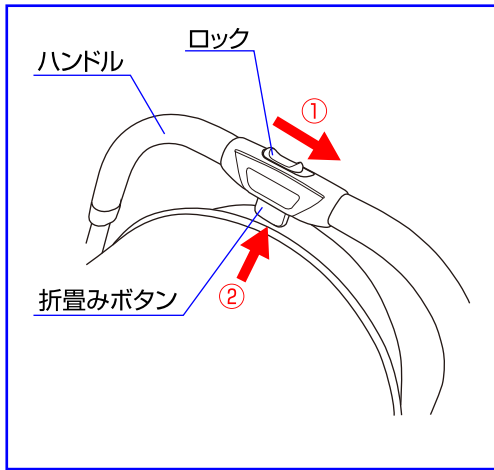
2



2.ハンドルフレームをカチッと固定するまで回して下さい。

開き方

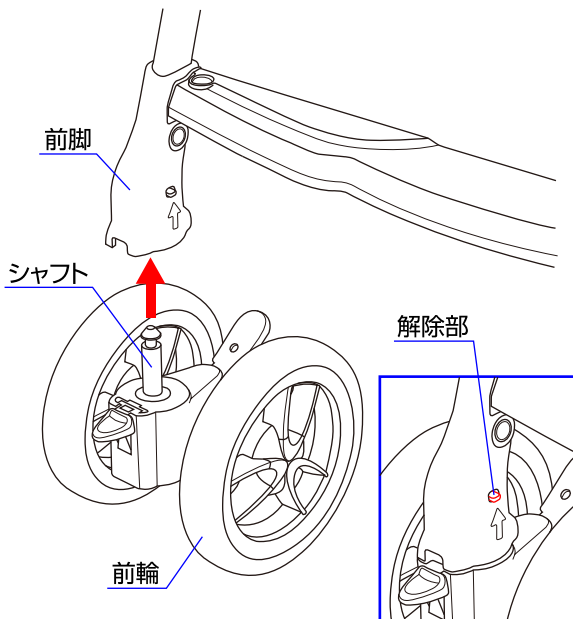
△ 注意：お子様が近くにいないことを必ず確認して下さい。



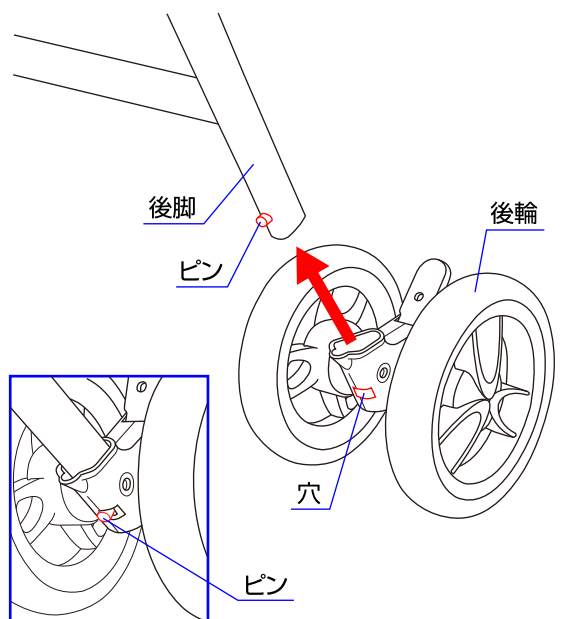
◇①ハンドルのロックをスライドしながら②折り畳みボタンを押し、③ハンドルを持ち上げて④本体を開いて下さい。
 ※ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますのでお子様を近づけないようにして下さい。
 ※本体が確実に開いて固定されていることを必ず確認して下さい。

前輪・後輪の取付方法

〈前輪の取付方法〉



〈後輪の取付方法〉

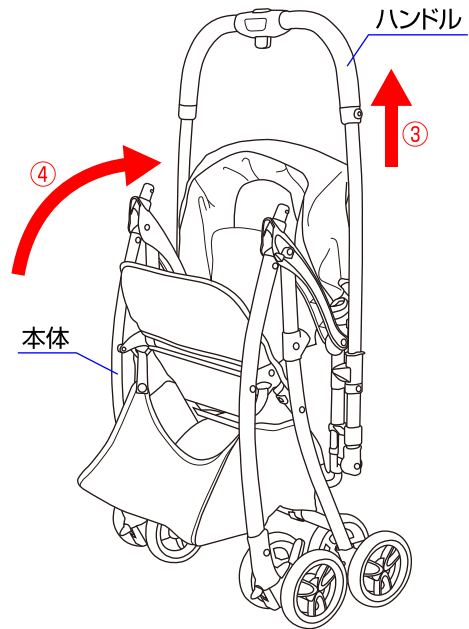
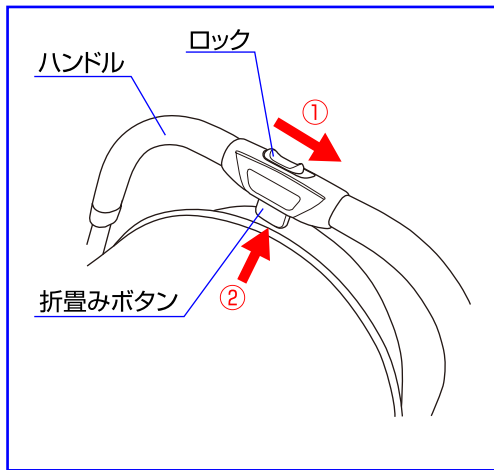


◇前輪のシャフトを本体両側の前脚に差し込んで取り付けて下さい。※前輪が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。前輪を取り外す場合は、前脚の解除部を押して取り外して下さい。

◇後輪を本体両側の後脚に差し込んで取り付けて下さい。※後脚のピンが後輪の穴から出ていることを必ず確認して下さい。後輪を取り外す場合は、後輪から出ているピンを押して取り外して下さい。

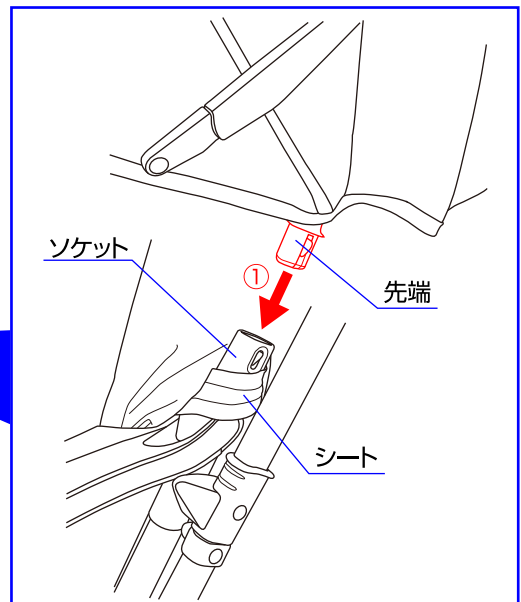
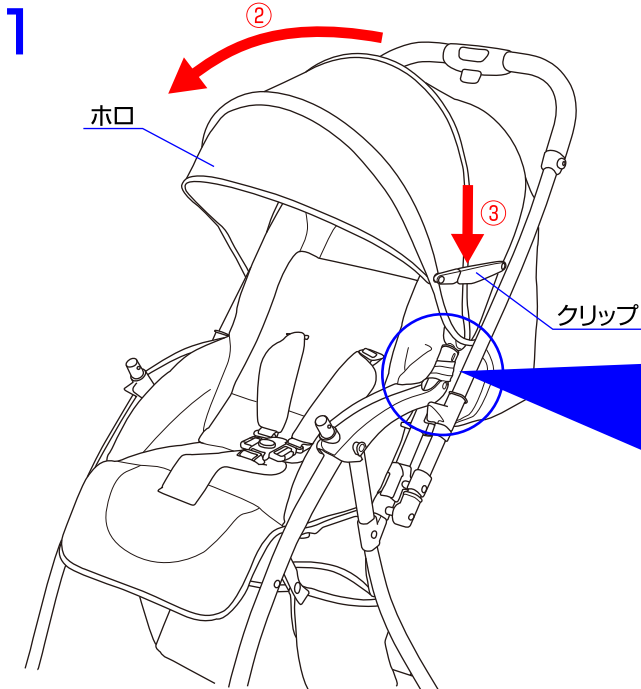
折畳み方法

△ 注意：お子様が近くにいらないことを必ず確認して下さい。



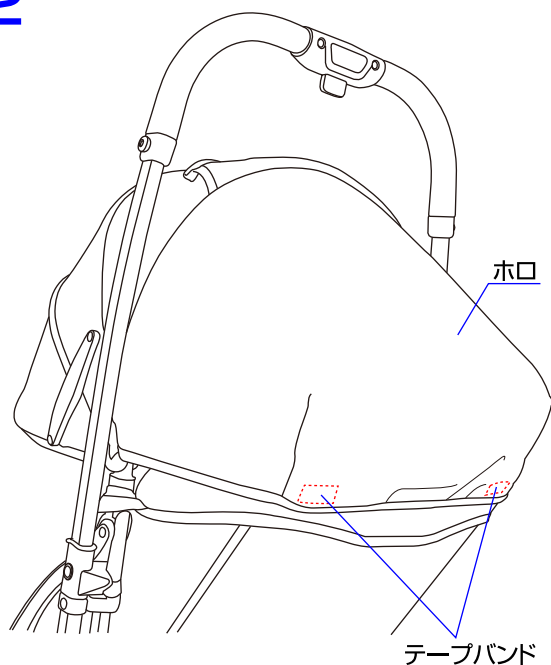
◇ホロが付いている場合は折り畳んで下さい。(P6「ホロの取付方法」参照) 本体を折り畳む場合は、①ハンドルのロックをスライドしながら②折畳みボタンを押し、③ハンドルを持ち上げて④本体を折り畳んで下さい。※ベビーカーの開閉の際にお子様が指等を挟む危険性がありますのでお子様を近づけないようにして下さい。※本体が確実に折り畳まれていることを必ず確認して下さい。

ホロの取付方法

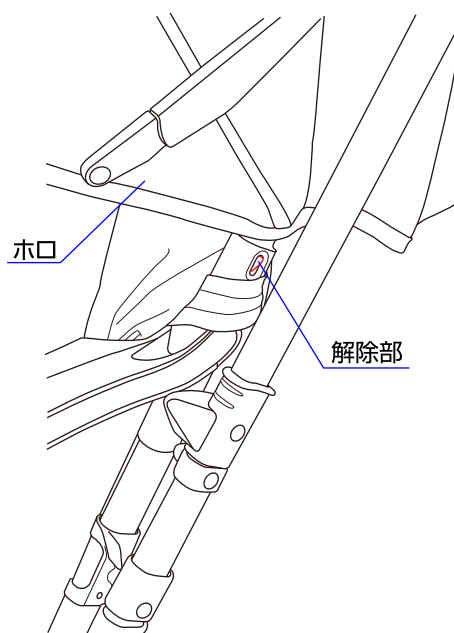


1. 本体両側のソケットにシートが掛かっていることを確認して下さい。①ホロの両端を本体両側のソケットに差し込んで取り付けて下さい。②ホロを開いて③ホロの両側のクリップを下げて固定して下さい。※ホロが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。ホロを折り畳む場合は逆の手順で行なって下さい。

2



3

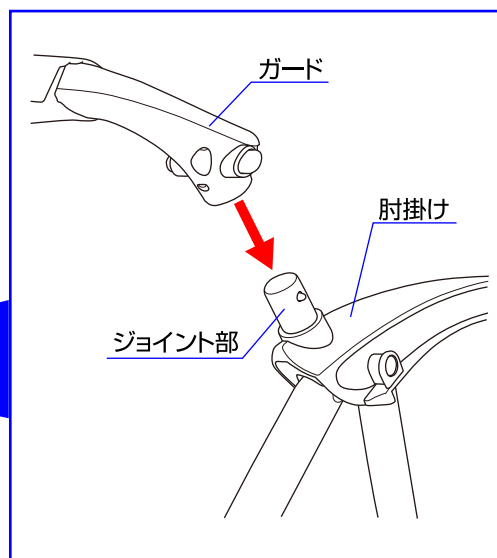
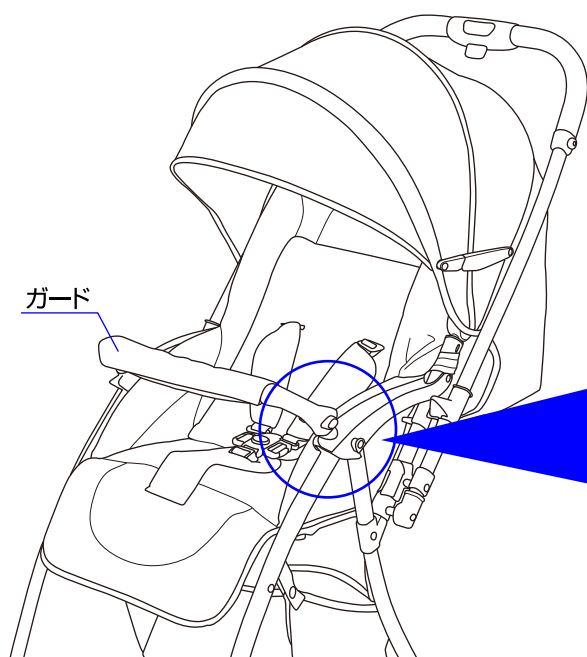


2. 背もたれを倒し、ホロの後部にあるテープバンドを固定して下さい。
(P10.「背もたれのリクライニング方法参照」)

3. ホロを取り外す場合は、ホロの先端にある解除部を押して取り外して下さい。

ガードの取付方法

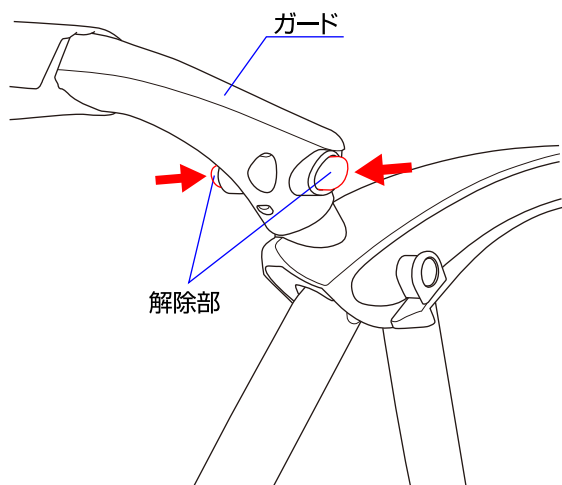
1



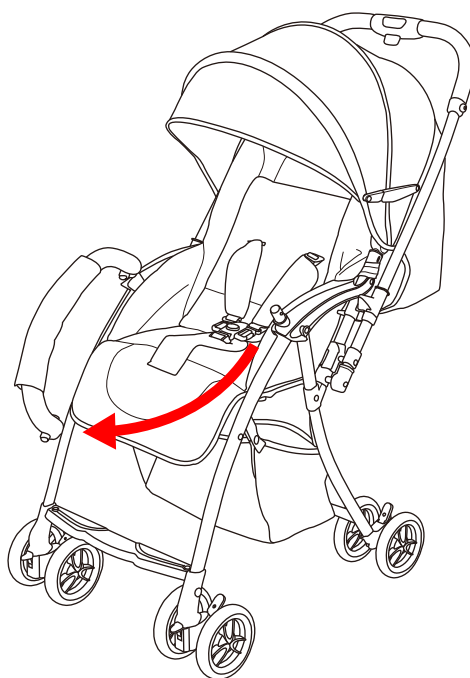
1. 本体の肘掛け両側にあるジョイント部にガードを差し込んで取り付けて下さい。

※ガードが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

2



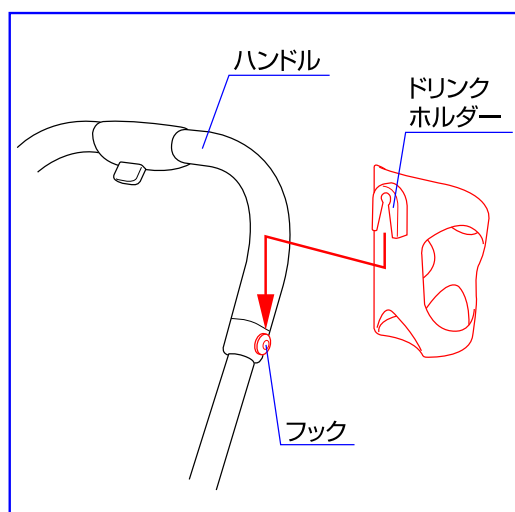
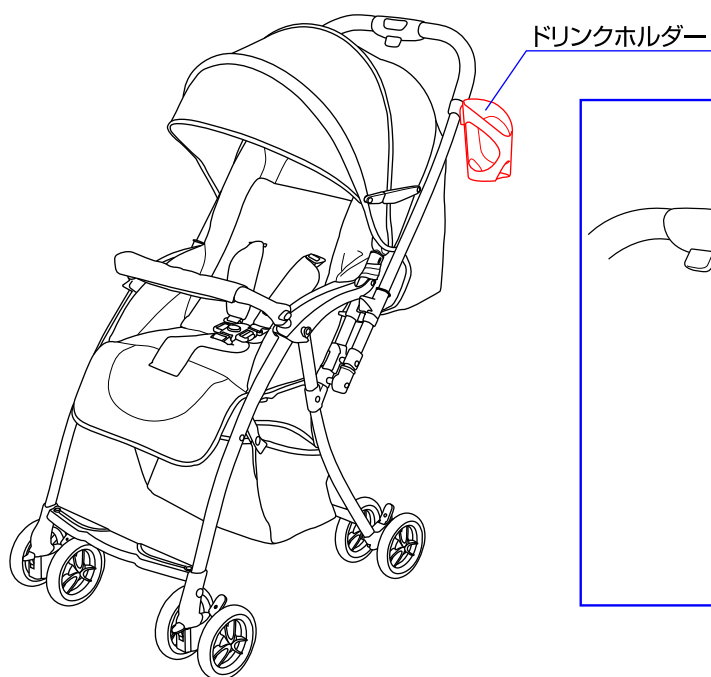
3



2. ガードを取り外す場合は、ガードの両側の解除部を押して取り外して下さい。

3. ガードの片側を取り外すとお客様の乗り降りに便利です。

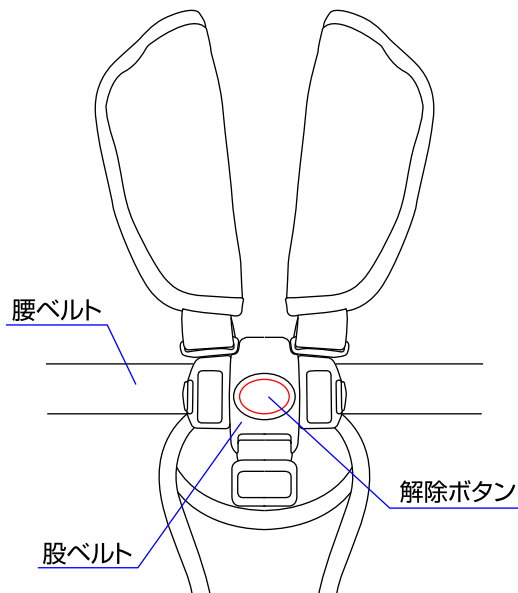
ドリンクホルダーの取付方法



◇ 本体のハンドル両側に付いているフックのどちらかに、ドリンクホルダーをカチッと固定するまで差し込んで下さい。
 ※ドリンクホルダーが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

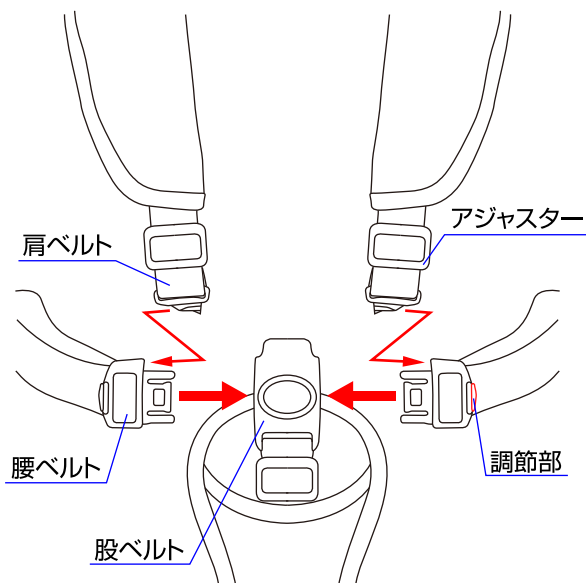
シートベルトの使用方法

〈シートベルトの取外し方法〉



◇腰ベルトを取り外す時は、股ベルトの解除ボタンを押して取り外して下さい。※本体を使用する時は、必ずシートベルトを締めて下さい。

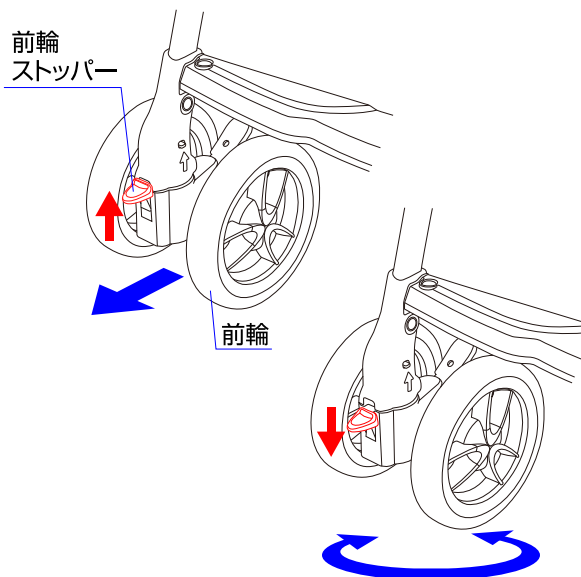
〈シートベルトの取付方法〉



◇シートベルトを取り付ける時は、肩ベルトを腰ベルトに取り付け、股ベルトに差し込んで下さい。肩ベルト、股ベルトの長さを調節する場合は、アジャスターを使用して調節して下さい。腰ベルトの長さを調節する場合は、調節部を押しながら調節して下さい。

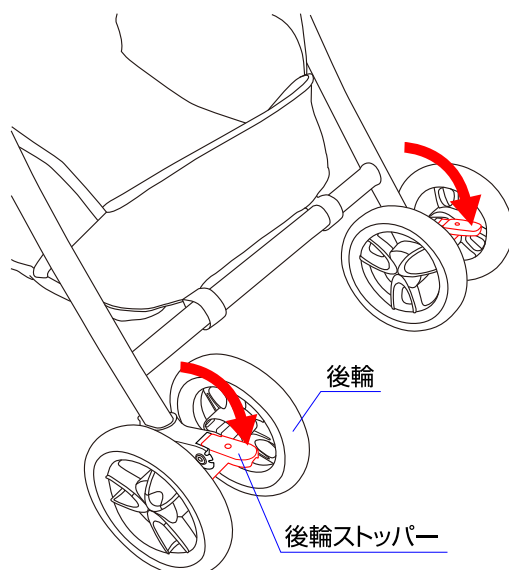
前輪・後輪ストッパーの使用方法

〈前輪ストッパーの使用方法〉



◇前輪ストッパーを上げると前輪の向きが固定されます。前輪ストッパーを下げると前輪が360°回転します。※前輪ストッパーを使用する時は左右同じように操作して下さい。

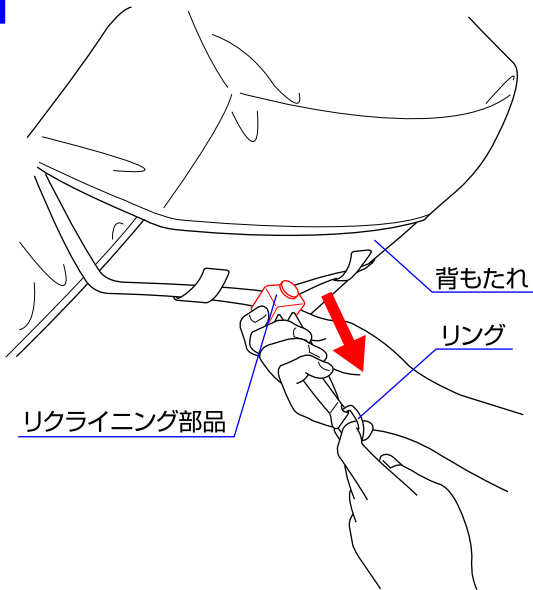
〈後輪ストッパーの使用方法〉



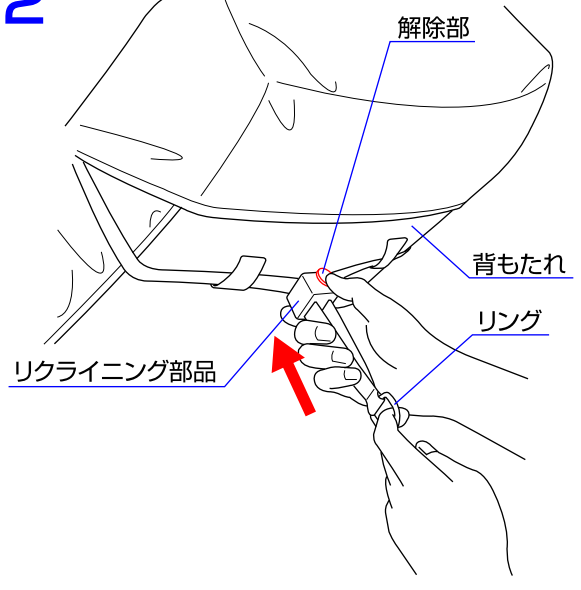
◇両側の後輪ストッパーを下げると後輪がロックされます。解除する時は後輪ストッパーを上げて下さい。※前輪ストッパーを使用する時は左右同じように操作して下さい。また、ベビーカーにお子様を乗り降りさせる際には、必ず後輪ストッパーをロックして下さい。

背もたれのリクライニング方法

1



2

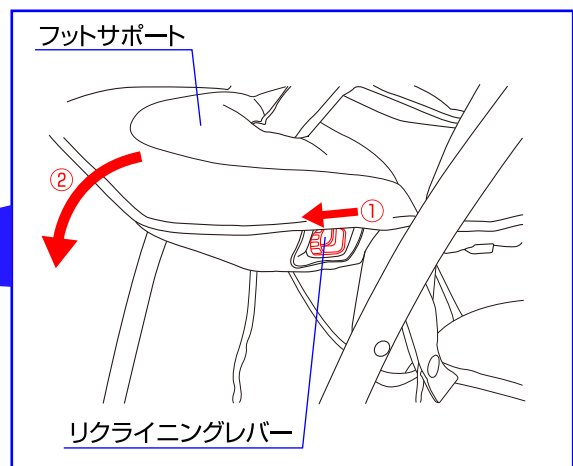
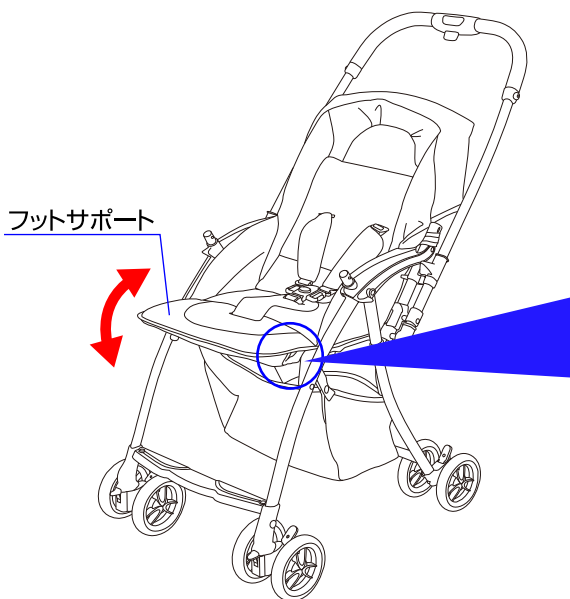


1. 背もたれ倒す場合は、リングを固定しながら、リクライニング部品を下げて下さい。

2. 背もたれを起こす場合は、リングを固定し、解除部を押しながらリクライニング部品を上げて下さい。

※本体を使用する前に背もたれの角度が確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

フットサポートのリクライニング方法

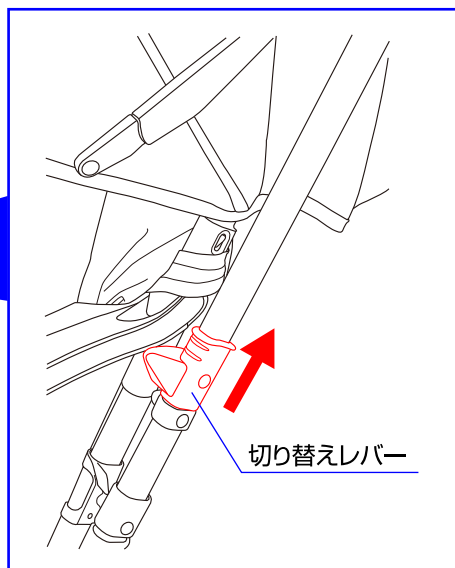
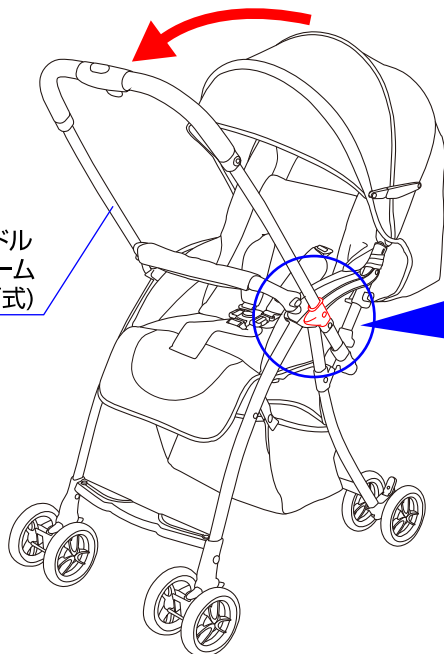


◇フットサポートを下げる場合は、①フットサポート両側にあるリクライニングレバーをスライドしながら②下げて下さい。フットサポートを上げる場合は、フットサポートを持って上げて下さい。

ハンドルフレームの切り替え方法

1

ハンドル
フレーム
(対面式)



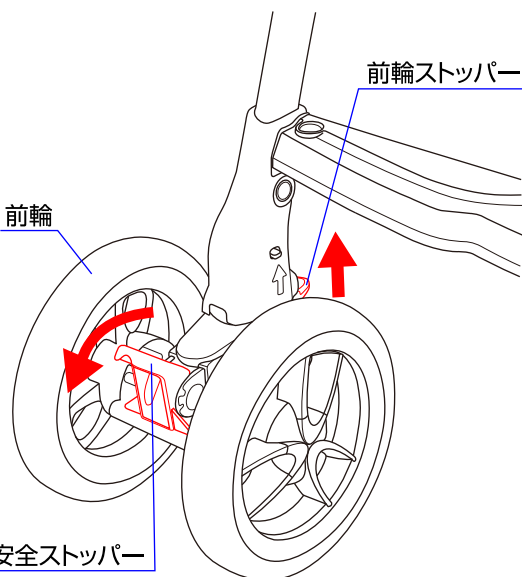
1. ハンドルフレームの向きを背面式⇄対面式に切り替える場合は、ハンドルフレーム両側に付いている切り替えレバーを上げながら切り替えて下さい。※ハンドルフレームが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

2

前輪ストッパー

前輪

安全ストッパー



2. ハンドルの向きを対面式にした場合、前輪の安全ストッパーを下げると前輪がロックされます。前輪ストッパーを上げると向きを固定することができます。

※安全ストッパー、前輪ストッパーを使用する時は左右同じように操作して下さい。

ベビーカーのお手入れ方法

- ◇布部分に付いたホコリはブラシ等で取り除いて下さい。
- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。また必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐ為に水濡れを避けて下さい。
- ◇各部が汚れている時は湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇ベビーカーが濡れている場合は折り畳まないで下さい。
- ◇ベビーカーをスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇ベビーカーを長時間直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇ベビーカーは乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

肩ベルトカバーのクリーニング方法

- 下記の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。
- カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用下さい。

	液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。
	漂白剤は使用しないで下さい。
	アイロンがけはできません。
	ドライクリーニングはできません。
	タンブル乾燥はできません。
	日陰で平干して下さい。

M E M O

[illegible]

M E M O

[illegible]

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
 ◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 **株式会社カトージ**

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00～PM5:00(土日、祝祭日を除く)